

わたらせ遊水地

三年 石川 みのり

わたしは去年、わたらせ遊水地の近くで行われるイベントにさんかしました。そこで、いろいろな川の生き物を知りました。

わたらせ遊水地のせつめつきぐし^しは、カワヤツメ、ギバチ、メダカ、キンブナ、クルマサヨリという魚です。とくにキンブナは、きれいな色の魚なので、いなくな、てほしくなと思いました。

もっとも少ない魚のし^しるいが、い入し^しです。そのなかで、きれいなヒシの魚が、ビワヒガイです。せびれとおびれが、金色で、きれいな魚です。コイのなかまで、目にたまごをうみつける魚です。同じい入し^しで、ビワヒガイと同じコイのなかまのすダモロコという魚です。食べ物は、水草や、イトミミズなどが多いそうです。

このようなことを、魚についてよく知^ちっている大人の人にききました。

わたしは、川の魚は、おれを作って生活しているんだと思っていました。でも、いろいろなさ^ッるいのさかながいて、みんなべつべつにくらしているときいて、びっくりしました。ボラという魚は、せい長によつてなまえがちがうそうです。人間は、かわらないのにふしぎだな、と思いました。カワヤツという魚で、食べ物^ヲが魚のちという魚がいます。ドラキ^ユラみたいで、川には、こんなかわいい魚もいると知りました。

川には、いろんな魚がいて、たくさんのおふしぎ^ヲがかくれていると知って、びっくりしました。これから川を大切にしていきたいと思いました。